（参考）

　　　　　　　　　　平成２９年度　 日中民間緑化協力委員会資金

 助 成 金 交 付 要 望 書（記載例）

 　　　（番号）

 　　　平成２９年　月　 日

 日中緑化交流基金

 事務局長 梶谷　辰哉 殿

 　 　 住　所 　　○○○○○○

 　 　団体名　　　○○○○○○ 代表者役職氏名 ○○○ ○○○○ 印

 日中民間緑化協力委員会の委員会資金による植林緑化事業として下記の事業を実施　したいので、助成金の交付を要望します。

 記

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１ 事業の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 　　　　　　○○○○○○○事業　　　　　　　 |
| 事業の目的 |  事業実施地である○○○地域は、黄土丘陵に位置し、長年にわたる過度の伐採や農地開発等により森林率が低下している。特に水土の流失が著しく、砂漠化による農地の劣化が進行しているとともに干害が地域農民の生活を脅かしている。 このような状況のなかで、当地域において植林緑化への認識が高まっており、一部に地域農民による植林活動も見受けられる。これらの植林活動を支援するため、中国側カウンターパートと共同し、最重要地点において水土保全林の造成を行う。 |
|  | 実施地域の概況 |  当地域は北緯○○度○○分、東経○○度○○分の○○市北西部の黄土丘陵開析地帯に位置し、海抜○○○m、年平均気温○○℃である。 年平均降水量は○○○mmに過ぎず、しかも降雨は夏季に集中し、冬季の降水はほとんど見られない。土壌の大部分は黄土であり、植生の後退とともに土砂の流出が顕著になっている。 地域の人口は約○万人で、ほとんどの農民が穀類などを栽培しているが、農地劣化と干害に悩まされ、水土保全林の造成が望まれている。 |
| 事業の内容 | 事業実施の必 要性・緊急性 | ・必要性　当団体は平成○年から過去○年間、事業対象地域近傍において植林のボランティア活動を実施してきた。これらの活動に啓発され、地域住民の自発的な植林活動の気運が高まっているが、機能の高い森林の造成のためには農民の技術的知見が不足しており、かつ資金面の制約がある。本事業による植林は当地域において技術的モデルとなるとともに、農民参加の造林を先駆的に進める上でも大きな波及効果を有するものであり、地域の森林林業政策に合致するものであることから、早期の実施が熱望されている。　　　　　　　　　　　　　　　・緊急性　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 環境悪化が逐年進行しており、かつ農民の参加による大規模植林を実現するためにもできるだけ早期の実施が必要である。 |
| 植林緑化事業 の内容 |  地域の自然的・社会的条件を踏まえ、水土保全機能の高い森林の造成を目指し、油松、側柏の植林を行う。 また、植林に参加する農民にインセンチブを与えるため、経済林樹種として杏の導入を図る。 植林の方法は、現地行政機関の定める造林基準に従って実施する。 |
| 事業実施スケジュール | 　平成２９年１０月 作業道作設 1,000ｍ　　　　　　１０月　地拵　　35ha 　　 　　 １１月　植付け　35ha（油松、側柏）　　　平成３０年 ２月 地拵　　15ha　　　　　　 ３月 植林ボランテイア派遣 会員２３名 ８日間　　　 　　　３月 植付け 15ha（油松、杏） 　　　　　　５月 　かん水　 　施肥　50ha |
| 全体年次計画 | 　３カ年計画　　モデル林　　150haの造成　第１年度（平成○○年度）苗木購入 111,500本、植付け50ha　第２年度（平成○○年度）苗木購入 108,000本、植付け50ha　第３年度（平成○○年度）苗木購入 108,000本、植付け50ha |
| 助成事業終了後における植林地の保育保護管理の確保方策 |  別添協定書写しのとおり、カウンターパートである○○○○において専任の保育保護管理チームを組織し、植林地の巡視及び必要な作業等を実施する。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| カウンターパート（組織、活動内容、代表者等） |  現地のカウンターパート機関は○○○○○であり、代表者は○○長○○○氏である。同組織は会員数 ○○名を有し、これまでも○○、○○等の多角的なボランティア活動を長期にわたり実施している。　植林活動に関しては、過去○年にわたって当団体と共同の植林事業を実施している。　毎年３月に行われる一斉植樹においては、約○○○人の地域住民ボランテイアを動員し、植林緑化の普及啓発に努めている。 植林後の管理等にも十分な体制をもち、信頼できる団体である。 |
| 助成金交付要望額 |  　　8,351 千円 |

（注） 現地現況写真（別添１）

 造林計画書（別添２）

 事業計画図（別添３） 　 カウンターパートとの協定書写し（別添４）

２ 事業計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 事業量 | 事業経費 | 助成経費） |
| 植林 | 苗木生産 |  　　　　 千本  | 千円 | 千円 |
| 苗木購入 |  　 111.5千本 |  　 2,186 |  2,186 |
| 地拵、植付け |  　 50ha |  　　 2,920 |  2,500 |
| 補植 |  11.5千本 |  150 |  150 |
| 小計 |   |  5,256 |  4,836 |
| 下刈 |  |  　　ha |   |   |
| 保育 | かん水 |  | 800 | 800 |
| 施肥 |  | 640 | 640 |
| 機材調達 | 肥料 | 100トン |  1,600 |  1,000 |
| 造林用作業具 |  | 100 | 100 |
| 基盤整備 | 作業道 |  1,000m |  375 |  375 |
|  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  8,771 |  7,751 |
| 事務経費 |  |  |  　 290 |  250 |
| 技術者派遣 |  |  2 人 |  694 |  350 |
| 合計 |  |  |  　　　9,755 |  　　8,351　 |

３ 収入・支出計画経費

 （１）収入

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 金額 | 積算内訳 |
| 日中緑化協力委員会資金助成金 | 　　　　千円8,351 |  |
| その他助成金 |  　　 300 |  ○○基金からの助成金 |
| 自己資金 |  　 1,104 | ○○○（中国カウンターパート名）負担　720千円○○○（日　本　側　団　体　名）負担　384千円 |
| 合計 |  　 　 9,755 |  |

（２）支　出

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 金額 | 積算内訳 |
|  助 成 経 費 | 苗木購入 | 　 千円　 　2,186 | 　油松　22,300本×25円＝ 558千円　　 　 側柏 66,900本×18円＝1,204千円　　　 杏　　22,300本×19円＝ 424千円 計 111.5千本 2,186千円 |
| 地拵え、植付け |  　　 2,500 | 　50ｈａ×58,400円＝2,920千円　 　（うち助成対象経費2,500千円）　　　　 |
| 補植 |  150 |  11,500本×13円＝150千円 |
| かん水 | 800 | 50ha×10人/ha×1,600円＝800千円 |
| 施肥 | 640 | 50ha×8人/ha×1,600円＝640千円 |
| 肥料 | 1,000 | 100トン×16,000円＝1,600千円（うち助成対象経費1,000千円） |
| 造林用作業具 |  100 |  スコップ200丁×255円＝51千円 鶴嘴 100丁×370円＝37千円 給水桶100個×120円＝12千円 計 100千円 |
| 作業道 |  375 |  1,000ｍ×375円／ｍ＝375千円 |
| 事務経費 | 　　 250 |  通信費150千円、印刷費55千円 消耗品費45千円、 現地事務所借料40千円  計 290千円 （うち助成対象経費250千円） |
| 技術者派遣 | 　　　　 350 |  旅費２人×346,950円＝694千円（うち助成対象経費350千円） |
| 計 |  　 8,351 |  |
| 上記以外の経費 | 　 　 　　1,404 | 地拵、植付け420千円、肥料600千円、事務経費40千円、技術者派遣344千円、 計　1,404千円 |
| 合計 |  9,755 |  |

４ 団体の概要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 団体名 |  特定非営利活動法人　　　　○○○○○ | 代表者役職氏名 | 　○○ ○○○ |
| 事務所所在地 |  〒 ○○○ ○○○○ |
| 組織 | 　 常勤役職員数 構成員数 |  　　　　○人 ○○人 |
| 沿革 |  「当団体は、平成○年、海外のボランティア活動を行うため任意団体として設立され、以来、中国国内における植林活動を支援してきたが、その活動をさらに強化するため、平成○年、○○知事から特定非営利法人の認証を受け、今日に及んでいる。」等 |
| 目的 |  （定款、寄付行為、またはこれに準ずる規約を参考として記載 |
| 中国における活動実績 |  「平成○○年から平成○○年まで○○○の資金により、○○省で○○ha植林。　平成○○年から平成○○年まで日中緑化交流基金の助成により ○○省で○○植林」等 |
| 直近会計年（度）の収支状況 |  総収入額 |  ○○○○○千円 |
|  総支出額 |  ○○○○○千円 |
| 担当者及び連絡先 |  担当者 ○○○○  住所 　　〒○○○-○○○○○　 電話 　　○○○○　　 ＦＡＸ ○○○○　　電子メール ○○○○ |
| カウンターパートの担当者及び連絡先 |  担当者 ○○○○  住所 　　〒○○　　○○○○○○　 電話 　　○○○○ＦＡＸ ○○○○ |
| その他 |  （その他必要な事項について記載して下さい。） |